

# 病虫害発生予察地区報 第4号

## —— 病虫害情報 ——

病虫害名：ハスモンヨトウ

学名：*Spodoptera litura* (Fabricius)

対象作物：大豆、野菜類、花き類、果樹類などの加害作物

### 1 情報の内容

- 各地に設置したハスモンヨトウのフェロモントラップへの誘殺頭数は、塩尻市、須坂市では7月下旬以降、上田市では9月中旬以降に平年と比べて多くなっている。特に、須坂市では、1半旬当たりの誘殺頭数が1,000頭を超えることもあった。
- また、9月中旬～下旬の巡回調査において、大豆、キャベツ、アスパラガス、ねぎでハスモンヨトウの寄生が確認された。
- 本種は広食性であり、多くの作物の主に葉を食害し、1頭当たりの摂食量も多く、被害が大きくなる可能性が高いことから、注意する必要がある。

### 2 対象地域

県下全域

### 3 防除対策と留意点

- ほ場内をよく見回り、早期発見・早期防除に努める。
- 本種は卵塊で産卵し、若齢幼虫は集団で葉肉を食害して表皮が残るため、葉が白化したように見える。このような葉がみられた場合は、本種の発生を疑い、幼虫が確認された場合は速やかに防除を行う。
- 幼虫の齢が進むと、薬剤の効果が低下するため、できるだけ、若齢幼虫期に防除を行う。
- 農薬を使用する際は、必ず農薬ラベルの記載事項を確認する。
- 登録農薬の無い作物においては、ふ化前の卵塊の除去、寄生幼虫の捕殺を行う。
- ほ場周辺の雑草は増殖源となるため、除草を徹底する。
- 施設栽培の野菜、花き類では開口部に防虫ネット（4mm目以下）を設置して、成虫の侵入を防ぐ。

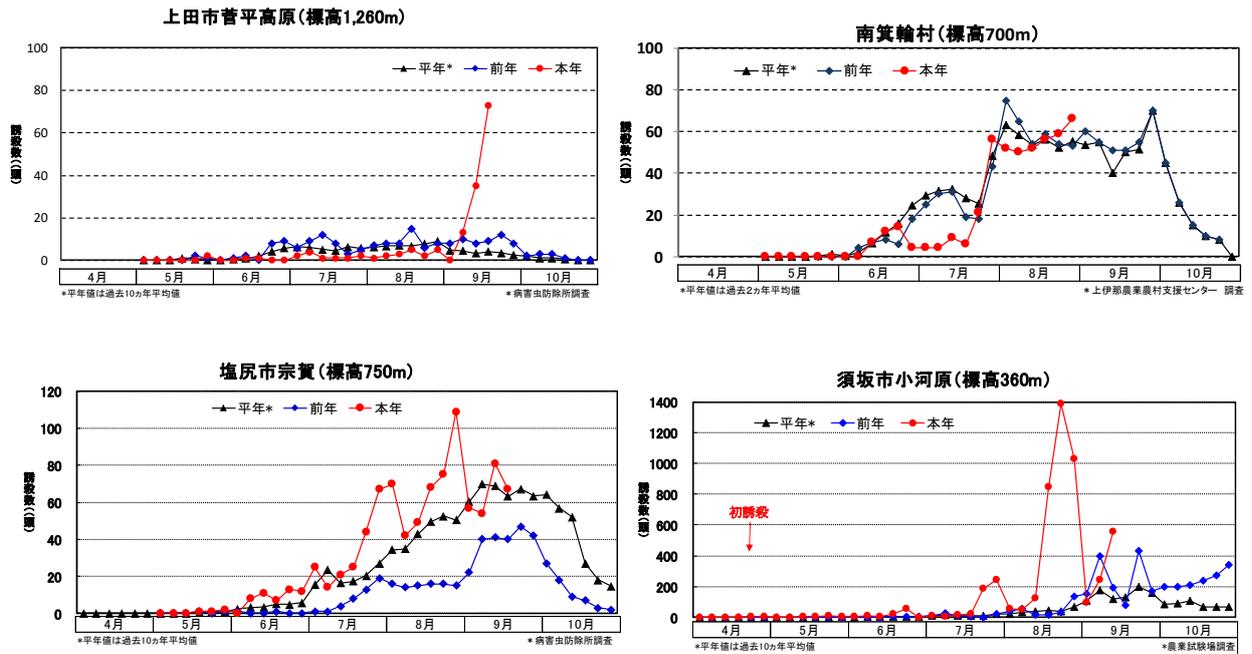


図1 各地に設置したハスモンヨトウフェロモントラップへの誘殺状況



写真1 大豆葉上のハスモンヨトウ



写真2 アスパラガス葉上のハスモンヨトウ



写真3 大豆の葉の白化



写真4 成虫 (トラップ捕殺個体)

(問合せ先)  
 担当 長野県病害虫防除所  
 藤永、若林  
 電話 026-248-6471  
 ファクシミリ 026-248-6473  
 電子メール [bojo@pref.nagano.lg.jp](mailto:bojo@pref.nagano.lg.jp)

(問合せ先)  
 担当 長野県病害虫防除所 (中南信担当)  
 山口、増澤  
 電話 0263-53-5642  
 ファクシミリ 0263-54-4508  
 電子メール [bojo-y@pref.nagano.lg.jp](mailto:bojo-y@pref.nagano.lg.jp)